平成 30 年度 西区男女共同参画をすすめる会委員名簿

校　区	役職	実行委員会	氏　　名
愛宕校区	委員	なぎさ3月	占部 加都子
	会計		角　敏 秀
愛宕浜校区	委員	なぎさ９月	長濵　真美
	委員		荒巻 壮次郎
内浜校区	副会長	なぎさ９月	萩原 香代子
	委員		久我　正紀
姪浜校区	監事	委員交流1月	藤田 佳世子
	委員		岩﨑 多佳子
玄界校区	委員	委員交流９月	上田　智浪
	委員		榎田 ひずる
下山門校区	書記	委員交流９月	小島　三奈
	委員		吉村　信子
西陵校区	会長	－	井　　規子
	委員	委員交流1月	市川 フキ子

校　区	役職	実行委員会	氏　　名
壱岐校区	委員	なぎさ3月	田岡　恭子
	委員		小野 智香子
壱岐東校区	委員	委員交流３月	堀切　澄子
	委員		小深田紀美代
壱岐南校区	委員	委員交流３月	水﨑　美鈴
	幹事		王丸 由美子
石丸校区	委員	委員交流1月	吉野　澄子
	委員		松﨑 喜代子
金武校区	委員	なぎさ3月	上戸 小百合
	委員		井上　嘉代
福重校区	副会長	なぎさ3月	松尾　裕美
	委員		西村　絹代
今宿校区	幹事	なぎさ９月	松本 真理子
	委員		藤澤　寿雄

校　区	役職	実行委員会	氏　　名
今津校区	委員	委員交流９月	中村　重美
	委員		横尾 真理子
北崎校区	委員	委員交流９月	岩橋　明美
	委員		岩城 眞奈美
	委員		原田　幸司
玄洋校区	委員	なぎさ９月	松岡 智恵子
	委員		宗像　裕子
西都校区	委員	なぎさ９月	池　フミ子
	委員		進藤 伊都子
周船寺校区	委員	なぎさ3月	中嶋　康子
	委員		奥田　　梢
元岡校区	委員	委員交流３月	仲原 真由美
	委員		有吉　賢一
小呂校区	委員	委員交流３月	島田　静雄
	委員		小田 クルミ

・・・ 実行委員長

実行委員紹介

委員交流9月

委員交流1月

委員交流3月

なぎさ9月

なぎさ3月

編集後記

性の多様性を認めつつある昨今だが、誤解を恐れず言わせてもらうと、この世には男と女しかいない。しかし一方だけではこの世は成立しないのだから、共に認め合い、手を携えて助け合っていかなければならない。その一端を担う『なぎさ』でありたい。

内浜校区：久我 正紀

なぎさ

第55号
2018.9

あなたと輪を広げたい

参画で　気づこう　活かそう　男女の視点を（ハマボウ）

（平成30・31年度　西区男女共同参画をすすめる会　年間テーマ）

編集　西区男女共同参画をすすめる会
発行　福岡市西区地域活動推進会
（〒819-8501 福岡市西区内浜１丁目４-1）

西区長 **永浦 洋彦**

4月から西区長に就任いたしました永浦洋彦です。西区男女共同参画をすすめる会広報誌「なぎさ」第55号の発行を心よりお喜び申し上げます。

福岡市では男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指し、平成28年3月に「福岡市男女共同参画基本計画（第3次）」を策定しました。

働き方や介護のあり方、地域づくりなど、福岡市がこれから取り組むべき課題はどれも男女共同参画と深く関わりがあり、西区としてもその重要性を強く認識しております。

西区男女共同参画をすすめる会におかれましては、男女共同参画意識の浸透・女性の活躍推進に向け、12月に開催される「男女共同参画フェスティバル」や広報誌「なぎさ」の発行、委員の資質・技量向上を目的とした「委員交流・意見交換会」、校区組織の連携強化を図る「自治協議会会長会との意見交換会」など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みに多大なるご尽力をいただいておりますことに、深く敬意を表します。

今後とも、誰もが多様性を認め合いながら輝いているまち、様々な場で女性も男性もいきいきとチャレンジできるまちを目指し、委員の皆様におかれましては、地域づくりのリーダーとしてより一層ご活躍されることを期待いたします。

会長 **井　規子**

この度会長に選任されました西陵校区の井 規子です。会長として２期目を迎えますが、前期同様精一杯努力いたします。皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い致します。さて、先日の台風、豪雨災害において、我が校区では、中学校校庭法面崩落という事態に遭遇いたしました。幸いにも人的被害はなかったものの、家屋が壊れたり、土砂が流れ込んだりで一時は公民館への避難指示が出ました。被災された方をはじめ、心構えをしていたはずの自治会としても何から手をつけていいのか呆然としたのが現実でした。その後、多くのボランティアの方々や各方面の力添えを頂きなんとか日常を取り戻しつつあります。その中で強く感じたことは、非常時は、トップと各部のリーダーとの意思疎通、そしてはっきりとした指示体制を確立しておくことがとても大切だと言うことです。私たち男女共も地域リーダーの一人として今一度しっかり考え、学んでいかなければと思っています。

西区男女共同参画 フェスティバル2018

日時 12月1日（土）13：30～15：30　場所 西市民センター

ご家族、ご友人とお誘いあわせのうえ、ご来場ください。

平成30年度　西区男女共同参画をすすめる会 第１回全体会

6月6日（水）西区役所3階会議室にて、20校区計38名の委員により開催。新委員・新規加入校区も多くフレッシュな顔ぶれの中、役員の改選・実行委員の割り振りなど、心機一転充実した会議となった。

また今年は、2年に1度、活動の基盤となる『年間テーマ』作成の年だったため、各校区から事前に募集した36もの候補の中から投票を行い、『参画で 気づこう 活かそう 男女の視点を』がH30･31年度の年間テーマに選出された。

このテーマのもと、今後の西区男女共同参画をすすめる会の活動が、家庭をはじめ、地域や社会への気づきの種、そして一声、一歩を踏み出す後押しとなれるよう、全力で働きかけを行っていきます。

西区男女共同参画をすすめる会に新しい校区が加入しました！

金武校区・小呂校区

金武校区

金武校区の「校区男女共同参画をすすめる会」は、「校区女性の会」を母体に本年度から発足し、今までの活動内容としては、衛生連合、社会福祉協議会との共催事業の実施や、自治協議会および他団体の活動支援を行っていました。本年度からは、9名の男性会員を加え、21名の会員で活動を行っています。新事業として公民館と共催の料理教室を5月に行い、男女共同参画の研修会も行う予定としております。今後も、会員と地域住民が共に学び合い、明るく住みやすい校区を目指して活動していきたいと思います。

金武校区：上戸 小百合

発案者の思い

H30･31年度 年間テーマ

参画で 気づこう 活かそう 男女の視点を

参加から参画へを目指すため、日々の暮らしから何かを見出し、意思決定の場で思いを伝える。小さな気付きは大きな変化を生み、一人一人が大切にされる多様性の社会へと繋げることができる。参画力を培い、活かしていきたい。

内浜校区：萩原 香代子

校区の取り組み紹介

西都校区

～九州北部豪雨の経験から～

日時：6月23日㊏

講師　福岡県男女共同参画センターあすばる元館長　中嶋 玲子さん

「自然災害と男女共同参画社会」と題して講演会を開催。中嶋氏は朝倉市杷木町在住で、昨年7月の九州北部豪雨の大災害に遭われ、当時の様子を写真・動画をスクリーンに写して如何に急で激しい災害であったかを刻銘に説明されました。その上で、避難行動や避難所運営の際、リーダーの男性が采配すると女性達は異なる意見を持っていても「同調圧力」が働き、それに従うことになってしまったという経験を話されました。これまでの社会は男性に無理な負担を強いる一方、女性の能力を活かせなかったのではないか、これからは男女ともに、持てる能力を平等に発揮する社会を築いていかなければならない、と結ばれました。

西都校区：進藤 伊都子

内浜校区

～ 防災を学ぼう！～

日時：6月21日㊍

福岡市防災センターで、自治会長を含む20名の参加で、講演と災害体験の学習会を行った。震度7の地震、風速32mの強風体験は凄まじく、実際に起きた場合の恐怖心は計り知れない。煙が充満し、方向が分からない中での避難は、不安で出口に辿り着くと皆ホッとしていた。消火体験も映像に噴射するので解りやすく、これらの体験がイザ！！というときにきっと役立つと思った。

内浜校区：萩原 香代子

言いたか放題

「良妻賢母」「母性本能」という言葉は、誰が作ったのだろうか。おそらく明治以降に男性が家事や育児等の家庭生活を営む雑事から逃れるために、女性に押し付けた根拠のはっきりしない道徳規範と思われる。このおかげで男性は、結婚するまでは母親から、結婚後は妻からマザーリングしてもらい、仕事が終わったら飲み歩き、休日はゴルフに興じたり、良い生活ができたのである。しかし最近は経済の拡大が長期に続いても夫の収入は増えなくなり、妻たちも夫と子どもと親のケアだけの自分の人生に疑問を持ち始めたようである。ここで男性は、自分の父親のような生き方はできないことを悟らないと、ますます少子化が進むのではないだろうか。

著者：（A）